



# 明星学園

東京都三鷹市 共学校

取材日: 2018年11月1日(木)

入学したら  
こんな感じ!  
1クラス1日  
密着ルポ

Vol.  
130



9-3

9 (中学3) 年3組27名 男子14名 女子13名



木のぬくもりを感じる音楽室で。生徒さんの木工作品である椅子も準備して座ってもらったよ!

時間割

2018年度 9年3組 時間割

	月	火	水	木	金	土
1	英	国	数A	音	理	保
2	国	社	社	理	英	音
3	数A	数B	美	国	社	英
4	理	英	美	社	国	理
5	木工・工芸	総英	HR	体	総探	
6	木工・工芸	数A		数A	体	



「木工・工芸」  
は毎週2時間続  
きなんだね。



## 学校プロフィール

アクセス 京王井の頭線「井の頭公園駅」徒歩10分。JRなど「吉祥寺駅」徒歩15分など  
大学合格実績(2018年)

卒業生223名中155名が大学・短期大学に現役進学

- 国立: 埼玉大1名 / 静岡大1名 / 信州大1名
- 私立: 慶應義塾大1名 / 早稲田大2名 / 上智大5名 / 東京理科大2名 / 明治大11名 / 立教大8名 / 中央大2名 / 法政大2名 / 学習院大1名 / 成蹊大5名 / 明治学院大4名 / 東洋大12名 / 東京農大13名 / 多摩美術大7名 / 武蔵野美術大4名 / 東京造形大3名ほか(以上、現役生のみ)

<https://www.myojogakuen.ed.jp/>

担任  
長谷川元子先生

「生徒一人ひとりが個性的で、最初は少しとまどいました（笑）。けれど、いろんな生徒がいる、その『いろいろであること』を生かせればいいなと思いました」

担任の長谷川元子先生は、12年前明星学園に着任したときの印象をこう話します。明星学園は、1924（大正13）年、大正デモクラシーの自由な気運のなか誕生しました。創立者は、赤井米吉を中心とする情熱を抱いた4人の教師たち。教育理念である「個性尊

何事も協力的で、教え合う生徒たちですね。教師はなるべく口を出さず、見守っています。

生徒たちに伝えています」

この「話し合う」文化は、学校生活でも授業でも一貫してしっかりと根付いています。

「私が担当する国語の授業でも、

『生徒一人ひとりが個性的で、最初は少しとまどいました（笑）。けれど、いろんな生徒がいる、その『いろいろであること』を生かせればいいなと思いました』

重、自主自立、自由平等』は現在も変わらず受け継がれています。

「校風に惹かれましたし、実際に学校に来て『呼吸が楽にできるな』と感じました。それは生徒たちも一緒に思います。『こうでなければならない』ということが少ないんですね」

学校生活上でのルールは、徹底した話し合いで決められます。

「生徒それぞれに任せられており、自分らしさを出していい。ただ、他の人の『自分らしさ』とぶつかるときが必ず出でてきます。そのとき、『自分らしさ』と同時に相手を尊重する必要がある。言葉に出すこと、話し合うことが大事だと、生徒たちに伝えています」

泣く生徒もいて……」

また、運動会では中学3学年を縦割りにして、チームごとに応援

『まず自分の考えを持つ、そして他の人の意見を聞くことが大事』と言っています。自分の意見に固執しすぎてしまったら成長がないですよね。他の人の意見を聞くことで刺激を受け、思考が深化し、また広がっていくのです』

9（中学3）年3組は、「穏やかで、何に対しても一生懸命にやる生徒が多いクラス」と長谷川先生。7年生から見守ってきて成長を感じることも多いと「言います。『カッとなりやすかつた生徒が、感情をコントロールできるようになつたり。さまざまな体験が成長につながるのでしょうね』

夏の修学旅行は気仙沼市を訪れ、陸前高田市で「民泊」を体験しました。

「震災のお話を、失礼のないようになってます。別れるときは、『また来るからね』『ここに住みたい』と思っています」



明星学園の学びの大きな特色「工芸」。素材と向き合い、織り上げる過程で、柔軟な発想力や多様な価値観を身につける。（右）それぞれ個性的な作品たち

生が内容を決めて、下級生を引っ張らねばなりません。

「生徒たちが『先輩たちの苦労がよくわかった』と話していく、成長したなど感じました（笑）」

来年3月には、生徒たちを見送ることになる長谷川先生。

「今しかできないことをせいいっぱいやつてほしいですね。世界は、昔の人たちがたくさん考え、発見し、積み重ねてきたことによって進化してきました。勉強というのは、それを知ること。おもしろい学びがたくさんあると思うんです。苦手だと決めつけるのはもつたない。将来、『あつ、これが大事だつたんだ』と気づく瞬間がきっと来ると思います」

## とことん話し合う文化のもと、自ら考え、相手を尊重する――。それが本当の学びへと通じる



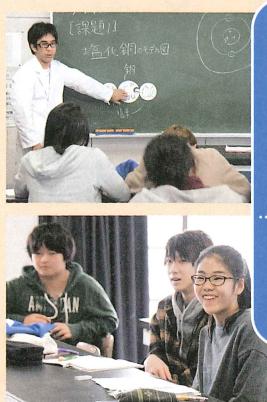
朝のHR

朝の連絡が終わると、始業まで朝学習。「卒業研究」の資料読みなどをする。朝のざわめきは収まり、それぞれが集中する静かなひととき



登校

守衛さんが一人ひとりに声をかけてるのが印象的だったな



2時間目  
理科

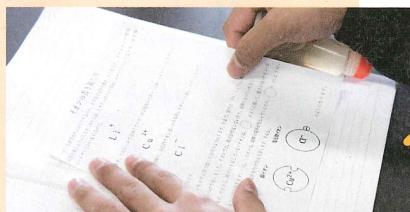


1時間目  
音楽

あちらこちらで教え合っている光景が見られたよ



キーボードを持って音楽室へ。『美女と野獣』の楽譜の主旋律部分にマーカーで印を付ける。「困っている人がいたら教えてあげて」と先生。みんなが自然に教え合っている



授業はイオンについて。先生自作の「塩化銅のモデル模型」でイオンの動きを示すと、「おーっ」と歓声が。発言も活発だ。授業の最後に「スッキリしない人は前に来てください」と先生。数人が説明を受ける

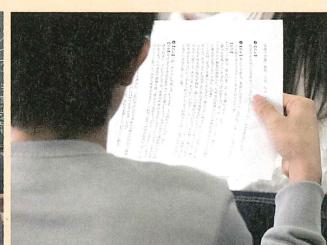
Check!

ノートは自分で構成!



それぞれに工夫しているから、同じ章でもノートの取り方が違うんだね

理科に限らず明星では、教科書をほとんど使わない。プリントを貼り付け、自分なりのノートを作り上げる。先生も目を通しチェックしてくれるから安心!



3時間目  
国語

担任の長谷川先生の授業。芥川龍之介の「侏儒の言葉」。「小兒」の項で「軍人は小兒に近いもの」とある。「軍人の勲章は、『人を殺しての結果をひけらかすこと』。芥川さんはこう考えたのかもしれません」「そういう見方もあるんですね」。作家が一人の人間として身近に感じられ、生徒たちの意見を引き出す丁寧な解説が印象的

**Check!****とことん語る授業!**

明星の学びの特色は、とことん話し合うこと。その象徴のような社会の授業を詳しく紹介!



授業の最初10分ほどで時事問題を取り上げます。この日は「普天間基地移設問題」。先生「海を埋め立てていいと決める権利をもっているのは?」生徒「沖縄県」先生「そう。一度、前の前の仲井真知事が認めたんだけど、先頃亡くなった翁長前知事が承認撤回しますと言ってたんですね」。先生と会話をしつつ、生徒たちは自然と問題について考えていきます。「これからどうなるのか、考えながらニュースや新聞を見ましょう」と先生。次にこの日の本題に入ります。「ペリーが日本にやって来た目的は何だったのだろうか?」。アメリカ大統領が書いた国書を丹念に読み、目的を考えています。国書では、太平洋で捕鯨を行うアメリカ船への水や燃料の補給を求めていました。「では、なぜアメリカは盛んに捕鯨していたのか?」という先生の問いかけに、「長旅のための食料」「イギリスに対抗するため」「鯨は保存ができるから」などたくさんの意見が出されました。先生がすぐに答えを出さず、生徒の意見をじっくりと聞いてから資料に当たるのが印象的。先生と生徒が対話しながら考えが深まっていくのです。



みんなが自然に自分の意見を出しているよ

テーマは「ペリー来航」。アメリカ大統領の国書全文を読み、ペリーが日本にやって来て開国を求めた目的をみんなで考える

**Check!****自治会がすごい!**

昼休みに自治会の中央委員会が開かれていました。明星ではさまざまなルールを生徒たちが話し合って決めていきます。「昼休みの屋上開放」も自治会が学校に求めて実現したのだと。今日の議題は「授業中に水を飲むとき先生に断るべきか」。委員たちの意見は……。

- A 「先生に飲んでいいか確認を取ると、授業を止めてしまうから迷惑」
- B 「先生が一生懸命授業をしているときに黙って水を飲むのは無礼だと思う」
- C 「水を飲むのが無礼ではなく、飲むことによって授業に集中できないのが無礼」

時間の許す限りとことん話し合うのです。あなたならどう思いますか?!

どんな小さなことで  
も話し合うのが伝統  
だそうだよ



教室のほか、お弁当を手にどこかへ向かう生徒も……。なんと昼休みには屋上が開放されているそう! 晴天のこの日は眺めも最高。青空の下で贅沢なランチタイム。校庭ではサッカーをする姿も



屋上からの眺めが最高だよ。こんな場所でお弁当なんて、うらやましいなあ!



11:45

**4時間目  
社会**

12:35

**昼休み**

# 明星学園の木工・工芸

9-1は、1クラスを半分に分けて「木工」と「工芸」の授業中。卒業制作に取り組んでいました。明星の特徴の一つが、「私たちを取り巻くものの在り方とものづくりについて、「木工」と「工芸(染織)」の世界を通じて学んでいくことなのです。

「木工」の授業では、原本の製材から椅子などの家具製作を体験します。この日は、個人ごとに設計図を作成

中。これらでコンペを行い、選ばれた設計図ごとにグループで共同制作を行うそうです。「工芸(染織)」では、糸を染めるところから始め、手織りで作品を仕上げます。木工、工芸とともに、学校に展示された卒業制作の作品からは、素朴な温かみを感じられます。木や繊維という自然の素材に向かいながら、まさに「もの在り方」を学んでゆくのです。



台風などで倒れた井の頭公園の樹木を譲り受け、先生たちがリヤカーで運んで来た。倒れた木が作品となって生まれ変わる



つづれ織りなどの手法で、それぞれが自由なデザインで織り上げる

澤希実さん「8年生の1学期に公立中から編入してきました。「自由な学校」ってどんな『自由』だろと思っていたら(笑)、服装などだけじゃなく、勉強の仕方も自由でした。授業では自分の考えを言いつけることが大事。言っていいということが新鮮だったし、とても好きです。休み時間も、静かにしていてもわいわいしていいみたい。明星は、私にとっても合っています!」

奥村哲侖くん「山森さん、中川さんは小学校から明星で一緒にです。クラスは男女みんな仲が良く家族のよう(笑)。先生とも仲が良くて質問もしやすいし、困ったときはすぐ相談できます。生徒同士でも教え合うし、それがまた勉強になるなと思います。僕は虫が大好きで、卒業研究では『昆虫の工学利用』について調べています。8月には東京大学先端科学技術研究センターに行つて、話をうかがつてきました」



(後列左から) 山森南花さん、奥村哲侖くん  
(前列左から) 中川向日葵さん、澤希実さん



授業のあとに必ず  
ふり返るんだね



マット運動。前転、倒立前転、開脚跳びなどを練習。転んだ生徒には即「だいじょうぶ?」と声がかかる。授業後に書く学習カードにも「協力」「教え合い」のチェック項目が

13:30

## 5時間目 体育



图形の学習は「中点連結定理」。課題の証明問題を、代表の生徒が黒板で解いていく

14:30

## 6時間目 数学A



# 明星学園ってどんな学校?

説明してくれます。「わからないことは悪いことじゃないんだよ」と言つてくれます。長

澤希実さん「明星では競い合うというより、みんなと一緒に勉強する感じです。だから、学校生活の中で『自分を作つてこられた』と感じています。友達に勉強を教えるとき『もっとわかりやすく』と考えて、図を作つてみたら先生

がほめてくれたのがうれしかつたですね。みんなの遊びといろんなことをしていま

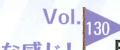
す。私も美術、百人一首、演劇と3つの部に所属。趣味でベースボールや三味線なども習つて大忙しています!」

中川向日葵さん「明星では競

い合うというより、みんなで一緒に勉強する感じです。だから、学校生活の中で『自分を作つてこられた』と感じています。友達に勉強を教えるとき『もっとわかりやすく』と考えて、図を作つてみたら先生

がほめてくれたのがうれしかつたですね。みんなの遊びといろんなことをしていま

す。私も美術、百人一首、演劇と3つの部に所属。趣味でベースボールや三味線なども習つて大忙しています!」



明星学園



丁寧な基本練習を中心に、3つの大会に出場。  
一番の特徴は、みんな野球が大好きなこと！  
だからこそ仲間を大切にしている



クラブ活動

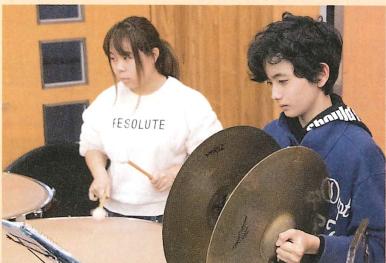


帰りのHR

帰りのホームルームでは、明日の連絡事項の確認を行う。朝預けた携帯電話を受け取って、クラブへ行ったり、帰り道につく



すごい迫力だね！  
胸に響くような演奏がすばらしいよ



学校の式典をはじめ、さまざまな場で見事な演奏を見せてくれる。クラシックからポップスまでレパートリーは幅広い

顧問の先生がプロの和太鼓チームの演奏に感動して15年前に設立。式典や定期演奏会、出前講演などで演奏。自分たちで話し合いながら練習し、明星らしい自治の気風のもと活躍



器械体操部



中学生、高校生が一緒に、床、鉄棒、跳馬、平行棒など本格的な体操種目に取り組む。（写真右）9年3組の奥村くんも、見事な技を見せてくれた



下校

授業や委員会で、「とにかくよく話をしているな」と感じたんだ。みんなに話を聞くうち、「あ、自由だからこそ、しっかり話し合わなければいけないんだ」と気づいたよ。規則が決まっていたら従えばいいけれど、決まっていないから「どうするべきか」考えなくちゃいけないものね。生徒さん同士がよく教え合ったり、声をかけ合つてることも、とてもいいなと思ったな。わからない友達がいると教えていたし、体育で転び「すぐ『だいじょうぶ？』と声をかけてたよ。

それに、生徒さんに話を聞くと、みんながお互いの得意なこと、いいところを認め合つてる温かい感じがしたなあ。英検や数学検定、それにバレエ、ピアノ、ベース、三味線……みんなすごいんだ。ある生徒さんが「みんな仲が良くて家族みたい」と言つてた。いいな、ボクも混ぜてと言いたくなつたよ！

よく話し合い、教え合う、そしてみんなが認め合う  
家族のような学校だったよ

こんな学校  
だつたよ！  
レッツ。

明星学園  
は

